

五島警察署協議会第2回会議議事概要

日 時	令和5年4月27日(木) 13時30分～15時00分
場 所	五島警察署講堂
出席者	<p>1 協議会 松本会長 濱川委員 小杉委員 佐々木委員 兵働委員 幹委員</p> <p>2 警察署 松尾署長 峰副署長 岡田警務課長 松尾生活安全課長 山口地域課長 佐々交通課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 前回会議での協議会の意見に対する推進状況について 署長から、前回協議会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「様々なメディアを活用した積極的な広報活動」について ア 積極的な施策立案と広報資料の提供 イ ケーブルテレビを活用した広報</p> <p>(2) 「交通事故抑止対策の推進」について ア 島外からの観光客等に対する交通指導取締りを実施した。 イ 五島振興局などの規模の大きい職域での交通安全講習を積極的に実施した。</p> <p>2 諮問テーマへの協議会の答申に対する推進状況について 署長から、前回協議会における諮問テーマ「親しまれる警察を目指した市民応接のための方策について」への答申に対する推進状況について、次のとおり説明があった。</p> <p>「警察官が身近に感じられる対策をしてもらいたい」について ○ 警察署内での挨拶や配布物、掲示物の設置を実施した。 ○ 制服警察官による地域に密着した活動を推進した。</p> <p>3 令和5年1月から3月までの業務重点推進結果について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 子供、高齢者を犯罪から守るための諸対策の推進 ア 子供を犯罪から守るための対策として ・中学生に対するSNS対策の防犯講話 ・声掛け事案発生時の広報 を実施した。 イ 高齢者を犯罪から守るための対策として ・防犯キャンペーンによる広報 ・自動通話録音（警告）機の貸し出し を実施した。</p> <p>(2) 適切な110番通報に関する広報活動の推進 ア 地元ケーブルテレビと連携した広報活動を実施した。</p>

<p>会議の状況</p>	<p>イ 商業施設と連携し「110番の日」キャンペーンを実施した。</p> <p>(3) 身近な犯罪の検挙 ア 刑法犯の発生状況 イ 身近な犯罪の検挙</p> <p>(4) 高齢者の交通事故防止対策の推進 ア 高齢者に対する交通安全の周知及び高齢者訪問活動を実施した。 イ 市と連携して、各地区の高齢者の集まりに参加し、出前型の交通安全講習を実施した。</p> <p>(5) テロ対策の推進 ア 関係機関合同によるハイジャック対応訓練を実施した。 イ 関係機関合同による不法侵入者対応訓練を実施した。</p> <p>(6) 警察安全相談に対する的確な対応 ア 警察だけでは対応が困難な相談は関係機関と連携して対応し、事案に応じた助言・指導を行った。 イ 男女間トラブルに関する相談は、署内の課・警察署間・都道府県警察間の垣根を排除した組織的対応を推進した。</p> <p>4 業務重点推進計画について 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 各種犯罪抑止対策の推進 (2) 春の行楽期・行事等におけるパトロール警戒活動の推進 (3) 身近な犯罪の検挙 (4) 子供に対する交通事故防止対策の推進 (5) テロ対策の推進と災害対策の推進 (6) 積極的な人材確保活動の強化</p> <p>5 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、協議会から次のとおり答申された。</p> <p>(1) 諮問テーマ 窃盗事件の発生を抑止するための方策について</p> <p>(2) 協議会からの答申 松本会長から協議会委員に対し、次のとおり署長への答申内容について確認があり、全会一致で了承された。 ア 鍵掛けの広報をしてもらいたい。 イ 発生状況の情報発信をしてもらいたい。</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 道路管理者等と連携した交通安全対策の推進 子供の通行に不安がある箇所点検も含めて、道路管理者と連携した交通安全対策をお願いしたい。</p> <p>2 行政等に対する防犯カメラやドライブレコーダー設置の働き掛け及び協力要請 行方不明者の検索等で防犯カメラの有用性を再認識したことから、今以上の防犯カメラの設置や市の公用車へのドライブレコーダー導入の働き掛け、情報提供の協力要請をお願いしたい。</p>